

未来の事業を創る パートナーを募集中！

Gunze研究開発部は、アパレルからメディカル、産業資材まで幅広い用途に向けて新たな技術の追求に取り組んでいます。より良い社会に向けて、一緒に語りませんか。

えがく

製品に求められる機能や特性の実現に向けて、完成までのストーリーをえがきます

つくる

Gunzeの製造加工技術やノウハウを生かして、皆さまの「ほしい」をカタチづくりします

みたす

製品に「安心や信頼」を添えるため、Gunzeが持つ分析力や設備・知見で品質基準をみたします

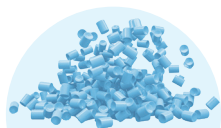
Gunzeでは、えがく・つくる・みたすを実現する様々な技術で研究開発に取り組んでいます。

材料設計

ご要望の機能に合わせたベース樹脂の選定と、付加価値を付与するための最適な材料設計を行います

樹脂選定

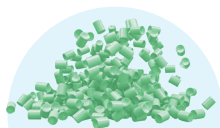
KEYWORD 耐熱性 耐薬品性 ガス透過性 比重など ※画像はイメージです



汎用プラ
ex) PP, PE



エンブラ
ex) PA, PET, COC



スーパーエンブラ
ex) PI, フッ素

フィラー選定

KEYWORD 導電性 機械特性など ※画像はイメージです



導電性カーボン



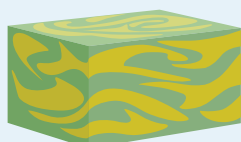
無機

分散混合

フィラー比率は、原料比7割まで分散実績あります

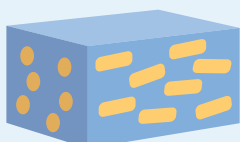
アロイ化技術

性質の異なるプラスチックを溶かして混合



フィラー分散制御技術

溶液や熔融樹脂に投入されたフィラーを分散



こんな用途で分散混合技術が活用されています

金属代替の電池用樹脂集電体フィルム

- 樹脂ベースのフィルムに金属フィラーの均一分散で導電性をコントロール
- 大電流による発火を抑制
- 導電性+耐薬品性

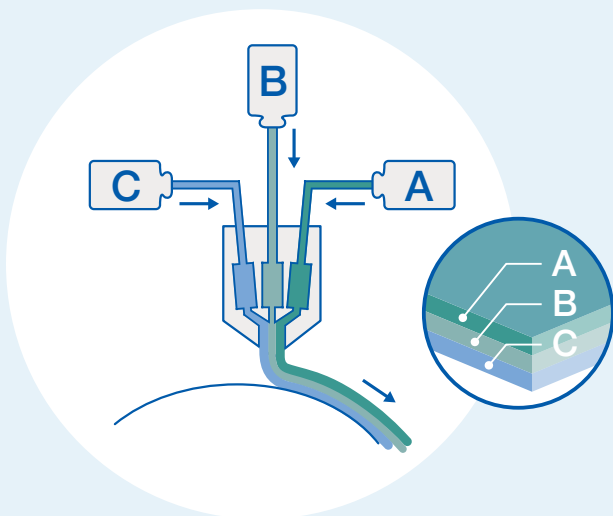


多層成形

厚み 12 ~ 800 μm 最大 7 層まで多層化実績あり

多層押出成形技術

異なる特性の樹脂を積層し、フラットなフィルム成形



こんな用途で多層成形技術が活用されています

破れにくい！食品冷凍耐ピンフィルム

耐摩耗性 + ガスバリア性



様々な形状のモノに追従して収縮するフィルム

収縮性 + 追従性 + 耐熱性



これらの技術を用いて、**耐熱離型フィルム**や**医療用部材**の研究開発を進めています。

様々な製造工程で用いる

耐熱離型フィルム

耐熱性

離型性

追従性

高温環境でも離型性を損なうことなく軟化し、細かな製品形状に追従する柔軟性、大きな変形を伴う製品形状に追従する強靱性など、製品の変化に合わせた追従性を実現するべく研究開発を行っています。



医療・介護・ヘルスケア分野で用いる

医療用部材(フィルム・シート)

生体適合性原料 + α 機能

医療用部材を製造・販売・使用する皆さまとのヒアリングを重視しています。各現場でのリアルな声を反映させることで、より使いやすく、求められる製品の研究開発を目指しています。



<お問い合わせ先>

グンゼ株式会社 研究開発部 研究企画室

TEL 077-585-6681 kenkyu.kikaku@gunze.co.jp

GUNZE